

# 琉球新報

THE RYUKYU SHIMPO

第37457号

発行所 琉球新報社  
〒900-8525那覇市天久905番地  
電話 098(865)5111  
©琉球新報社2013年

## ◆アルコール依存症 琉球病院が小冊子

アルコール依存症の治療に力を入れている、金武町の国立病院機構「琉球病院」(村上優院長)はこのほど、小冊子「アルコール病棟ものがたり～依存症に関わるすべての方へ」を出版した。非売品で、県内のほぼ全ての医療機関に寄贈しているほか、関係機関に配布している。全80ページ。

前半は、アルコール病棟看護師長の古川房予さんが、季刊誌「Be!」に寄稿したエッセーがつづられ、後半はアルコール依存症の診断基準や自己採点できる簡易検査シート、県内の飲酒がらみの事件事故の統計、飲

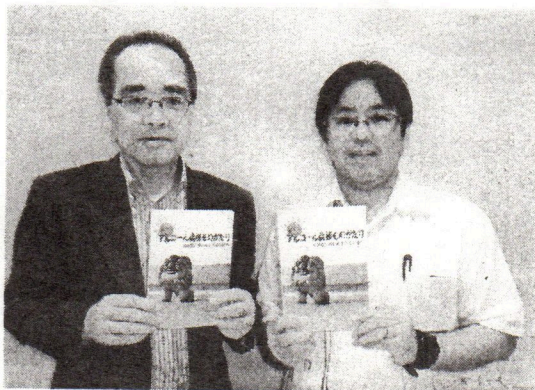
酒が与える体への影響などが資料編として収められている。

古川さんのエッセーは、アルコール依存症が原因で引き起こす家族との問題に、ナースがどのようにかかわるか、またアル

コールが抜けて体のリズムが戻るのに2カ月はかかること、再

飲酒は「失敗」ではなく断酒を続け回復する「プロセスの一步」と説明している。

資料編には自殺とアルコールの関係、県内の肝疾患死亡のうち、アルコール性肝疾患による死亡が全国の2倍近い42.3%に上ることなどが示されている。



アルコール依存症にかかわる全ての人に向けた小冊子を手にする、野中博之さん(左)と池間忍さん=16日、那覇市天久、琉球新報社

16日に琉球新報社を訪れた、琉球病院の野中博之さんと池間忍さんは「アルコール依存症の当事者や家族の皆さんに、この冊子が力添えになれば」と語った。

問い合わせは琉球病院 ☎098(968)2133。